

3月15日(月)

望みのひも

聖書朗読 ヨシュア2:1、8~21

神なる主よ、あなたは私の若い頃からの私の望み、私の信頼の的です。

詩篇71:5

本日の聖書朗読箇所を読んで日曜学校に通っていた頃のことを思い出しました。冷戦時代に育った人は、悪の国や外国人スパイや不振な女性やりに興味を注がれたものです。当時この物語を学んだとき、私は他のことに興味を持ちました。

「ひも」という意味のヘブル語がここでは2回使われています。旧約聖書では32回使われていて、「希望」、「期待」、「待ち望む」と訳されています。実に赤いひもはラハブと彼女の家族にとっては希望のひもでした！

私たちにも希望のひもがあります。イエス様の血のゆえに、私たちもそれを赤いひもと呼ぶことができます。そのひもは私たちにとって唯一の救いの望みです。それは神様の約束であり保証です。

知恵もあなたのたましいには同じだと知れ、

それを見つけるなら、

あなたには将来があり、あなたの望みが絶たれることはない。

—箴言24:14

讃美歌 324

祈り 親愛なる神様。この世では道理にかなわないことが多くあります。あなたのひとり子が日々与えて下さる揺るぎない希望に感謝いたします。

イエス様のすばらしい聖なる御名によってお祈りいたします。アーメン。

ブルース・M・ヘンダーソン

ネバダ州 カーソンシティ

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

今日のカ

2021年3月15日~3月21日

翻訳 ハンコック・真由美

編集 野口 恵美子

3月16日 (火)

素晴らしい物語

聖書朗読 ヨシュア4：1～7

後になってあなたがたの子どもたちが、「これらの石はあなたがたにとってどういうものなのですか」と聞いたなら、あなたがたは彼らに言わなければならない。「...これらの石は永久にイスラエル人にとって記念なのだ。」

ヨシュア4：6、7

アリゾナ記念館や朝鮮戦争やベトナム戦争の記念館などは、国のために命を捧げてくださった人たちを思い出させてくれます。自由のために戦ってくれた兵士たちは忘れられてはいませんが、その話を語り継げる生き残っている人は、今はほとんどいません。記念館はそういうことを忘れないように建ててあります。

主の日毎に、思い出すためにやっていることがあります。それは私たちが罪から自由になり死に勝利して永遠の命を得るために、この世で命を捧げてくださった方を忘れないようにするためです。聖餐式のテーブルには、「わたしを覚えて、これを行いなさい」という簡単な命令が刻まれています。私たちは覚えていなければなりません。それは大事なことです。私たちはイエス様の話を何度も何度も自分の子どもたちに話し、お互いに聞かせ合い、救われていない滅んでいく世界に語っていかねばなりません。

この記念にはどんな意味があるのでしょうか。それをすることで、主が戻られる時まで救い主の死とよみがえりを宣言します。私たちの罪のために主があがなってくださったことを謙虚に思い出します。それは私たちには思い起こさせてくれるものが必要だからです。聖餐式のパンと杯で神様の真実を見ることができます。私たちが神様の真実を思い巡らす時に、主が再び来られる日まで、イエス様の物語を伝えていく勇気を持つことができます。

讃美歌 257

祈り 天のお父様。私たちは日曜日ごとに神様の大きい犠牲を思い出す特権を与えられています。イエス様の物語を伝えていく勇気をいつの時にも持たせてください。

イエス様の御名によって。アーメン。

キャロル・ローズ
コロラド州 プエブロ

3月17日 (水)

神様は私たち全員を使うことができる

聖書朗読6：7～18

あなたは世の光です。

マタイ5：14

ギデオンは私たちに偉大なメッセージを送ります。彼はそれほど強靱な男ではありませんでした。神様はご自分の計画のために彼を使う必要があるのだと説得しなければなりませんでした。神様が私たちを用いる時、私たちに強さや知恵がなくても大丈夫なのです。神様にお仕えすることを委ねるならば、神様は私たちにドアを開けてくださいます。

小学4年生が友人を教会に誘いました。友人は教会に行くことはなかったのですが、40年後にその友人は死に直面し、教会に足を運びました。彼は小学4年生の時に教会に誘われたことを覚えていて、教会に行ったのです。神様のために自分のできることをあまりしていないのでしたら、何かをし始めましょう。夏期聖書学校のボランティア、友人を教会に誘うこと、聖書クラスを教えること、定期的に未亡人を訪問すること、教会の花壇の手入れ、同僚に教会での良い話をする事、自宅でクリスチャンでない人も交えての聖書クラスをすることなどです。神様がギデオンをお用いになったように神様はあなたを用いられます。御国のために何か役に立つことをしましょう。

讃美歌 389

祈り 神様、私はあなた様にお仕えしたいです。そしてそれをしっかりやりたいです。私に何が出来るか見つけさせてください。今週私にはどんな奉仕ができるのかを探し始めます。

イエス様のお名前によって。アーメン。

スタフォード・ノース

3月18日(木)

愛と親切が根付く時

聖書朗読 ルツ4：10～22

しかし、御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。
ガラテヤ5：22～23

園芸家は、冬に備えて鉢植えを温室に移動しただけだったのです。植物を繁殖させようなどは考えていませんでした。しかし、作業中に鉢が動いたり腕が動いたりしたので、10か12のふくらとした葉を持つ多肉植物の「葉」が取れました。そして、その「葉」のいくつかは土壌と水分が備わっている植木鉢の中に落ちました。のちに園芸家はしっかりと育てているその新しい植物を見つけ驚きました。

傷心のナオミがイスラエルに戻った時、何が起こるのかわかっていたのでしょうか。真実に信頼し何があってもナオミと一緒にいると誓った彼女の義理の娘のルツは、何が起こるのかわかっていたのでしょうか。お百姓のボアズがエルサレムから戻って自分の麦畑に行った時、何が起こるのかわかっていたのでしょうか。

故郷に戻ったナオミには、傷心と小さな希望しかありませんでした。ルツは非常に信仰深い人でした。ボアズは親切心に溢れる人でした。神様が土壌と水と小さな「タネ」が大きく増えるように驚くほど全てを整えてくださいました。神の民は、豊作を期待していましたが、神は人が想像する以上の収穫を下さり、代々に渡って祝福し、導き、そして永遠に祝福して下さいます。

讃美歌 513

祈り 親愛なる主よ。私たちの力と見通しは残念なことに限られています。しかし、今日小さな実を私たちの中に結んでくださり、その実をあなた様が増やしてください。もっとたくさんの実を結ばせてくださることを信じます。
イエス様のお名前によってお捧げいたします。アーメン。

カーティス・K・シェルバーン
テキサス州 ミュールシュエ

3月19日(金)

神からの祝福

聖書朗読 Iサムエル1：1～11

私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。今わたしが肉にあって生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によるのです。
ガラテヤ2：19～20

自分が心から望むことが叶ったためしがないと感じたことはありませんか。しばらく神様に願っていても祈りが聞かれなかったり、不満が大きくて祈ることすらしないことはありませんか。

人生は良いものはずです。しかし、私たちには、悲しまずにはいられない、「ある一つのこと」が起こってしまうのです。それは、人間関係のもつれだったり、望んでも与えられない良い仕事だったり、どうしてもこれをしたいという心にある願いだったりします。ハンナも同じように考えていました。ハンナは何不自由なく過ごしていました。彼女を愛する夫もいました。しかし、子どもがいないことで悲しく恥ずかしい思いをしていました。彼女は男の子が生まれることを願いました。「男の子を下さるなら、主にお渡しします」と祈りました。すると、彼女には、長男が与えられ、さらに4人の子が与えられました。

神様は大きなこと、小さなこと、ありとあらゆること全てに気をかけてくださり私たちのために祝福してくださいます。私たちがへりくだって神様にお返するとき、思いもよらないような方法で祝福されるのです。

讃美歌 285

祈り お父様、私たちが神様を頭とする人生を送るために、自分を明け渡すことができるように助けてください。神様、あなたを愛しています。神様の意志に従い、あなたの祝福に満たされて生きることができるよう助けてください。
イエス様のお名前です。アーメン。

ランドン・アンダーソン
ミズーリ州 カークスビル

3月20日(土)

神様は満たして下さる

聖書朗読 Ⅱ列王記3:13~27

わたしを信じるものは、聖書が言っているとおり、その人の心の奥底から、生ける水の川が流れ出るようになる。
ヨハネ7:38

イスラエルとユダはモアブと揉めていました。モアブ人の軍隊と戦うために水なしで7日間の道のりを行きました。飲み水がないことに力を落とし、どうにもならなくなって、エリシャに相談し神様の助けを求めました。すると、彼らはただ谷のみぞを掘るように言われました。雨が降りそうな天気に見えませんでした。神様は雨や風に抛らないでこの堀を水で満たすとおっしゃいました。その通りになりました。そして、翌日水が赤く見えたのを同士討ちしたと勘違いしたモアブは、まっすぐイスラエルに向かって入ってきました。そして、イスラエルはモアブを打ち取り勝利しました。神様は水に映る赤い陽を敵に血と思わせたのです。

多分、今、神様は私たちの心を耕して下さり、その場を神様の臨在と力で満たしてくださっているのです。

安かれ、我が心よ
波風猛るときも
父なるあまつ神の

み胸に委ねまつれ
御手もて導きたもう
望みの騎士は近し

—カタリーナ・フォン・シュレーゲル

讃美歌 376

祈り 私が掘るべきみぞを掘る力をくださることを神に祈ります。神様がそれを聖霊で満たしてくださることを知っています。私を聖めてあなたの生ける水で満たしてください。

イエス様のお名前を通してお捧げいたします。アーメン。

リン・リチャード
アラバマ州 ハンツビル

3月21日(日)

ヴィジョンを持つ

聖書朗読 Ⅱ列王記6:8~28

しかし、わたしが与える水を飲む者はだれでも、決して渴くことはありません。わたしが与える水は、その人のうちで泉となり、永遠のいのちへの水が湧き出ます。

ヨハネ4:14

エリシャの召使いが初めて見たものは想像もつかないような現実でした。この世はあるべき姿ではありません。神様の創造されたデザインからかけ離れてしまっています。子育てや教育では、力、富、名声が重要視され、子育ての大切さ、真の教育、良い隣人になることは全く重要視されません。その中で、私たちクリスチャンがついしてしまいがちなことは、その悪いことを問い詰めて批判するということです。まず、私たちがしなければならないことは、批判するのではなく、現実を見て、将来的なヴィジョンを持ち、それを目標に進むことです。

永遠のヴィジョンは 私たちが日々神様のことを考える時に思い浮かべることです。それは今日仕事に行く時、子供の世話をする時、洗濯をする時、ニュースを見ている時でさえです。神様の御臨在を心に描いてください。神様の意志が何なのかを考え、どういう人生を送るべきなのかを考えてください。イエス様がサマリア人の女性に無意味で希望のない人生から抜け出すことを話されたことを考えてください。神の国の民がこの世ですべき正義と親切を私たちの全ての人間関係に取り入れることが必要です。さあ、永遠のヴィジョンにピントを合わせてください。

讃美歌 Ⅱ107

祈り 永遠のお父様。今日私がヴィジョンを完全に見ることができますように。あなたの御臨在を見せてください。もっとあなたを愛することができますように。あなたが私たちに望んでおられる善いことを見ることができますように。そしてそれを行動に移すことができますように。

イエス様のお名前によって。アーメン。

マイク・サンダース
アイダホ州 ボイズ